

武力攻撃の類型などに応じた避難の留意点

事態によって避難の方法が異なります。行政機関等からの指示に従い避難しましょう。

●地上部隊が上陸する攻撃の場合



- ・ 攻撃が予測された時点であらかじめ避難する場合や、広範囲な地域にわたって、遠方へ長期間にわたる避難が必要となることも想定されます。

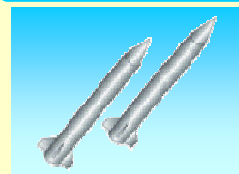
たって、遠方へ長期間にわたる避難が必要となることも想定されます。

●ゲリラ・特殊部隊による攻撃の場合



- ・ 突発的な被害が発生すること考えられるため、攻撃当初は一旦屋内に避難しましょう。

●弾道ミサイルによる攻撃の場合



- ・ 攻撃当初は屋内（近隣の頑丈な建物など）に避難しましょう。

●航空機による攻撃の場合



- ・ 屋内への避難が広範囲にわたって指示されることが考えられます。攻撃当初は屋内（近隣の頑丈な建物など）に避難しましょう。

●化学剤・生物剤・核物質使用のおそれがある場合

屋外では… ■安全な地域に避難しましょう！ 屋内では… ■室内を密閉しましょう！



- ・ 周囲で異臭（化学剤には無臭のものもあります）や異変を感じたら、口と鼻をハンカチで覆いながら、その場から直ちに離れましょう。



- ・ 窓を閉め、目張りにより室内を密閉し、できるだけ窓のない中央の部屋に移動しましょう。

■汚染物を取り除きましょう！



- ・ 衣類を脱いでビニール袋や容器に密閉しましょう。その後、水と石けんで手、顔、体を良く洗いましょう。
- ・ 化学剤においては、汚染物質に触れないよう、頭からかぶる服を着ている場合には、はさみ等を使用して切り裂いてからビニール袋に密閉します。

市内の避難施設

※避難施設は、市内 25 施設が、千葉県知事により指定されています。

